

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	Clinical characteristics associated with colorectal cancer and adovanced neoplasia in immunological fecal occult blood-positive exaninees 健診便潜血陽性者において大腸癌、進行性新生物を有する症例の臨床的特徴
当院の研究責任者	Akira Hashimoto 橋本 章
他の研究機関および 各施設の研究責任者	None ありません
本研究の目的	To clarify clinical characteristics of high-risk groups for colorectal cancer and advanced neoplasia in colirectal cancer screening, 大腸癌健診における大腸癌、進行性新生物に対する高リスク群の臨床的特徴を明らかにすること
調査データ 該当期間	2014/4-2024/9 2014 年 4 月から 2024 年 9 月
研究の方法 (使用する資料等)	2014/4 to 2024/9 among 89575 patients who visited our screening center,5076(5.7%)patients were fecal occult blood positive and we enrolled 1181patients into two groups;Advanced Neoplasia group(AN(+)),and AN(-). Patients backgrounds,laboratory data,hamily history were compared retrospectively. 2014 年 4 月から 2024 年 9 月までに当院健診センターを受診した 89575 人中便潜血養成は 5076 例 (5.7%) でした。当院で内視鏡検査を受けた 1181 例を進行性新生物群と非進行性新生物群の 2 群に分類し、背景、血液検査、家族歴、既往歴を後方視的に検討した
試料・情報の 他の医療機関への提供	None ありません

個人情報の取り扱い	Complies with the Personal information Protection Act 個人情報保護法に従って対応します。
本研究に係る資金 (利益相反)	None ありません
お問合せ先	Department of Gastroenterology Saiseikai Matsusaka General Hospital 済生会松阪総合病院消化器内科